

2023 谷地南部小グランドデザイン

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育法 施行令・施行規則
- 社会教育法

◎学習指導要領 2020～

生きる力、①生きて働く知識・技能②未知に対応できる思考・判断・表現力③学びに向かう力・人間性の涵養の3つの柱の育成

主体的・対話的で深い学びの実現
社会に開かれた教育課程、カリキュラム・マネジメント

◇令和の日本型学校教育（個別最適・協働的な学び）

<学校教育目標>

未来をひらき、しなやかに生きる力を育む教育

レジリエンス「適応力・回復力」ウエルビーイング「幸福感」
R5 自己肯定感から自己効力感へ

- 第3期教育振興基本計画
- 第4次山形県総合発展計画
- 第6次山形県教育振興計画

「人間性に満ちあふれ、
山形の未来をひらく人づくり」
つなぐ～いのち・学び・地域～

○第2次河北町教育振興計画
「ふるさとに学び、互いに高め合いながら、
いきいきと未来をひらく人づくり」
～人輝き ひらく未来～

P <目標・計画>

P-D-C-A

各学年の教育活動

「一歩踏み出す力」「チーム力」「考え抜く力」の育成

D <実行・実践>

D-C-A-P

中心的学校行事

めざす子ども像

- 深く考える子ども
・自ら学ぶとする意欲
・解決・創造
- 心豊かな子ども
・多様性を認め人を思いやる
・互いに励まし合う
- 健康な子ども
・心身ともに健康
・しなやかな児童

重点項目

「まなび」

- ① 主体的・対話的で深い学び・課題解決力
- ② 個別最適・協働的・教科横断した資質能力
- ③ 自ら学びを楽しむ家庭学習

「かかわり」

- ① いじめのない共感的な人間関係
- ② 差異を認め、心豊かな感性を磨く学校文化
- ③ 明るく楽しい創造性のある学校文化

「いのち」

- ① 基礎的生活習慣の確立
- ② 自ら考え行動できる安全教育
- ③ メディア・リテラシーの向上

知

徳

体

めざす教師像

- 子どもの力を伸ばし、学び続ける教師
- 寄り添い、児童理解に努める教師
- 心身ともに健康な教師

家庭の協力

- ① 自立のための生活習慣の育成
(生活環境・メディアとの関わり)
 - ② 自立に向けた家庭学習・探究
(予習・復習・自主的な学び)
- ☆自己決定・自己調整力

河北町教育委員会

子育て支援・家庭教育の充実

地域<人・歴史・文化・産業・自然>とのつながり

学校運営協議会【コミュニティ・スクール】*組織図参照

- ◎ 地域社会とつながる子どもの育成（コミュニティスクール2年次）
・学校運営協議会を核とした地域・家庭と連携・協働する活動の推進
- 地域とともにつくる谷地南部小コミュニティ
- 学校と保護者・地域の願いの共有

【地域学校協働本部】との連携

めざす地域の姿
安心で・安全な 地域
子どもから愛される地域
よりよくなれる 地域

【学校研究】
「主体的・対話的で深い学び」の実現を
めざして

カリキュラム・マネジメント
・資質、能力の育成

特別活動・道徳科指導
・豊かな心の涵養

特別支援教育の充実
・個に応じた指導、教育相談

A <改善・方向性>

C <評価・研究>